

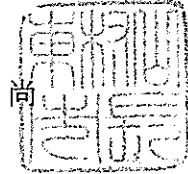


20東都道発第77号

平成20年10月20日

国土交通省道路局長 殿

東村山市長
渡 部



今後の道路行政についての意見・提案の提出について（回答）

日頃より東村山市の道路行政に対しまして、格別のご支援ご協力を賜り厚く御礼申し上げます。

さて、平成20年9月19日付（国道企第37号）で依頼がありました標記の件につきまして、下記・別紙のとおり回答いたします。

記

1、回答事項

今後の道路行政についての意見・提案

- | | | |
|-----|----------------------------|-----|
| ① | 道路行政全般について改善すべき点、要望や提案など | 様式① |
| ②-1 | 地域の現状と抱える課題 | 様式② |
| ②-2 | 地域の目指すべき将来像 | 様式③ |
| ③ | 道路施策の重点事項（代表事例、期待する効果や評価等） | 様式④ |

2、回答内容

別紙のとおり

以上

今後の道路行政についての意見・提案

様式 ①

① 道路行政全般について改善すべき点、要望や提案など

東京都 東村山市

- 各補助金の補助率を上げてほしい。
- 小規模事業も補助対象としてほしい。
- 道路管理費等も補助対象としてほしい。

今後の道路行政についての意見・提案

②－１ 地域の現状と抱える課題

様式 ②

東京都 東村山市

○現状 ・西武新宿線の踏切により交通渋滞あるいは、地域の分断等が発生し、さらに踏切事故の危険性が生じる。 ・埼玉県西部の広域的な幹線道路（所沢３・３・１号線）の都県境において東京都（東村山市）側に接続する都市計画道路がない。 ・ゲリラ豪雨に対し下水道が対応しきれず、道路冠水が増えている。 ・幹線道路に歩道が設置されていないため、歩行者や自転車の往来が危険である。	○課題 ・鉄道の連続立体化事業の実現、事業費の確保。 ・受け入れる道路の整備が必要である。そのためには莫大な資金が必要である。 （埼玉県では整備が進んでいるため、早急に不整合の解消が必要である。） ・道路に浸透管を埋設し下水道に負荷をかけず処理を行う。そのためには資金が必要である。また、早急な河川整備が望まれる。 ・既存の幹線道路に歩道を設置するか、もしくはそれに代わる道路が必要である。そのためには、資金と時間が必要である。
---	---

今後の道路行政についての意見・提案

②-2 地域の目指すべき将来像

様式 ③

東京都 東村山市

だれでもが安心して安全に往来できる、ノーマライゼーションの道路整備が必要である。

今後の道路行政についての意見・提案

③ 道路施策の重点事項（代表事例、期待する効果や評価等）

様式 ④

東京都 東村山市

○重点事項	○代表事例	○期待する効果や評価等	○その他
・地域活力の向上	・西武新宿線連続立体化	・交通渋滞・地域分断・踏切事故が解消することから、経済損失の減少や渋滞によるCO2非排出量の減少により、地球環境への負荷軽減が図れる。	○その他
・総合的な交通安全対策及び危機管理の強化	・東村山都市計画道路（3・4・5号線）（3・3・8号線）（3・4・9号線）（3・4・10号線）（3・4・11号線）（3・4・27号線）（3・4・29号線）の築造	・交通が安全で円滑になるだけでなく、市街地の骨格形成・延焼防止の防災空間・ライフラインの収容空間、さらには住民の暮らしや活動を支える重要な都市基盤として、快適な都市空間創出の効果があ	る。